



Principal  
Interview

日本大学鶴ヶ丘高等学校

校長

川瀧 幸二



## 校長先生インタビュー

川瀧幸二先生が鶴ヶ丘高校の  
学校長に着任されて6年が経ち  
ました。その間に鶴高で起こった  
変化や、これからの展望、そして  
現在在学中の生徒達の様子など  
について談笑を交えながらお話

を伺いました。

つい数年前まで在学中だった

方は、当時のことを思い出しな

がら、常に進化を遂げている鶴

高の魅力を再確認して下さい。

お子様やお孫様を入学させよ

うか検討中の方にも、参考にし  
ていただけたら幸いです。

―まず始めに、18年度の卒業生

から見て一番に気付いたことは、

やはり制服のデザインが変更さ

されたことですが…。

れたことですが…。

制服については着任した時か  
ら新しいデザインへの検討が行  
われていたので実行に移しまし  
た。「もうすれはもうと良くなる」  
という提案に対しては、積極的  
に承認をしています。例えば、制  
服以外にも校舎内外の設備がと  
ころどころ変わっていますが、知  
っていましたか？

―校舎全体が耐震補強されてい  
ることは、エントランスに入っ  
てすぐ気付きました。その他にも  
音楽室が広くなり、特進クラス  
が美術棟に移動されたと聞いて  
おります。

音楽室は吹奏楽部の要望があ  
ったため拡大しました。楽器を  
置くスペースも確保されたため、  
他の教室からわざわざ楽器を運  
び出す必要がなくなりましたね。

美術棟も以前より綺麗になっ  
ており、授業のしやすい環境に  
なっています。校舎から教室が離